



Press Release 2014.1

広島市現代美術館

Hiroshima City Museum of Contemporary Art

【祝！広島市現代美術館 開館 25 周年！】

ロゴマーク決定のお知らせ

広島市現代美術館は開館 25 周年を迎えます！

広島市現代美術館は、現代美術に全国で初めて本格的に取り組む公立美術館として、1989（平成元）年 5 月 3 日に開館しました。

これまで、現代美術を通じて学びの場を創出するとともに、広島から世界、世界から広島をとらえる地域性と国際性を兼ね備えたプログラムを開催。平和を希求するヒロシマを見つめ、未来に繋ぐ役割を果たすべく、様々な活動を展開してきました。

2014 年は開館 25 周年を迎えます。この 1 年を彩るロゴマークを作りました。円の 1/4 サイズの扇形で 25 年＝四半世紀の時間を、グラデーションの色遣いにより当館で行われたバラエティーに富んだプログラムの数々を表しています。

ヒロシマの心を国内外へ発信するプログラム

25 周年事業の注目の一つは第 9 回を迎える「ヒロシマ賞」です。現代美術の分野で人類の平和に貢献した作家の業績を顕彰し、世界の恒久平和を希求する「ヒロシマの心」を現代美術を通して広く世界へとアピールすることを目的として、3 年に 1 度、広島市より授与されるヒロシマ賞。1989 年の創設以来、第 1 回受賞者の三宅一生ほか過去に 8 組／人のアーティストが受賞しています。第 9 回目の受賞者は昨年 9 月、南米コロンビアの女性作家、ドリス・サルセドに決定。今年 7 月に授賞式および国内初の個展開催を予定しています。

今後も現代美術との魅力ある出会いをたくさんの方々に提供したいと考えております。25 周年を迎える広島市現代美術館のプログラムにご期待ください。

館長・福永治からのコメント：市民の皆様のご支援によって節目の年を迎えることになりました。現代美術館の先駆けとして活動してきた経験を活かしながら、これまで以上に愛される広島市現代美術館の新たな歴史を紡いでいきます。



**Hiroshima
MOCA**
Hiroshima City Museum
of Contemporary Art